
雪印メグ、インドネシアのチーズ工場が竣工

Edited By LogisticsToday On 2013/06/04

伊藤忠商事は3日、雪印メグミルク、インドネシアのロダマス社と昨年5月に設立した雪印メグミルクインドネシアが、プロセスチーズの製造工場を同日竣工したと発表した。

合弁工場は、ジャカルタから東方へ40キロ離れたジャバベカ工業団地に立地し、大消費地へのアクセスに優れている。日系企業として初めてインドネシアに設立するプロセスチーズの工場で、雪印から技術者を派遣し、同社が培った高度な製造、品質管理のノウハウを導入する。

■合弁工場の概要

所在地：インドネシア西ジャワ州ブカシ県

敷地1万平方メートル

建物面積：3200平方メートル

生産能力：2000トン/年

ライン数：1ライン

従業員数：45人

合弁会社の出資比率：雪印51%、ロダマス社40%、伊藤忠商事9%

Article printed from Logistics Today | 国内最大の物流ニュースサイト： <http://www.logi-today.com>

URL to article： <http://www.logi-today.com/68143>

Copyright © 2020 Logistics Today | 国内最大の物流ニュースサイト. All rights reserved.